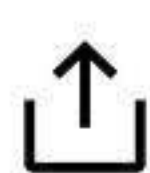


失われた指や胸を精巧に再現 歯科技工士が人工装具製作

🕒 配信 2026年4月23日 06:55 | 更新 2026年4月23日 11:4

9

📰 秋田魁新報 📱 秋田魁新報電子版



秋田県大仙市協和境の今野歯科技工所で、歯科技工士の西宮知里さん（40）＝大仙市＝が、病気や事故により、または先天的に身体の一部が失われた人のため、その欠損部を補う人工装具「エピテーゼ」を製作している。

乳がんで切除した乳房を再現して、好きだった温泉の大浴場に入りたい。指を作って仕事で初対面の相手の目線が気にならないようにしたい。そんな思いに寄り添い、エピテーゼ製作を通じて依頼者の生活の幅を広げている。

エピテーゼはシリコーン製。取り外しが可能で、装着したまま運動や入浴ができる。西宮さんが作ったサンプル品は、肌の色むらやしわ、血管の透け具合まで精巧に実物に寄せられている。



西宮さんが製作したサンプル品のエピテーゼ。肌の色むらやしわまで精巧に再現している

製作期間は最短で1カ月半ほど。「完成品を初めて着けて、お客さんの表情がぱっと明るくなった時、やりがいを感じます」と西宮さんは話している。